

可部のNPOに
パソコンを寄贈

山陰合銀の会

山陰合同銀行（松江市）の行員たちでつくる「ごうぎん一粒の麦の会」は7日、余剰食品の有効活用を進めるNPO法人「あいあいねっと」（広島市安佐

北区可部）にパソコン1台（6万円相当）を贈った。

同法人であった贈呈式には双方の関係者7人が出席。同行祇園新道支店の錦織要支店長（47）が「施設の充実の一助に」と、同法人の原田佳子理事長（60）に目録を手渡し

た。

あいあいねっとは、衛生上問題ない余剰食品を集めて福祉施設などに提供している。原田理事長は「食材管理のデータ集約や事業PRに活用したい」と感謝した。

麦の会は会員の寄付を基に年2回、社会福祉の施設や団体に車いすなどを贈っている。